

10月12日（土）、PTA 研修旅行を実施しました。今年度は15名の会員が参加し、京都の老舗、佐々木酒造で酒蔵見学を行いました。佐々木酒造は、かつて豊臣秀吉が愛した聚楽第の跡地にあり、京都・洛中伝承の手造り技法で日本酒を醸し続けている歴史ある酒蔵です。当日は天候にも恵まれ、酒蔵内では発酵中の日本酒から立ち上る香りや、プチプチという発酵の様子を目にしながら、酒造りの工程をじっくりと見学しました。また、京都の独特な地形や酒造りに欠かせない水の重要性についても学び、日本の歴史と文化に深く思いを馳せるひとときとなりました。今回の見学を通じて、参加者同士の親睦もさらに深まり、貴重な経験を共有する機会となりました。

